

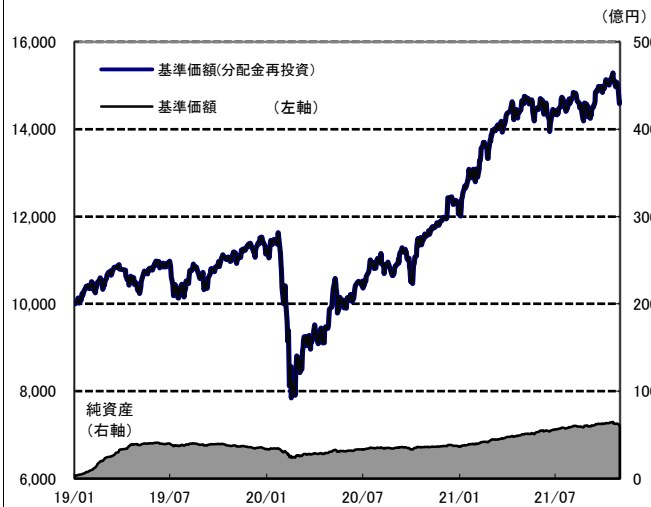


運用実績

2021年11月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 14,621 円

※分配金控除後

純資産総額 61.1億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-2.2%
3カ月	-0.6%
6カ月	0.0%
1年	26.1%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 46.2%

設定来=2019年1月31日以降

- 信託設定日 2019年1月31日
- 信託期間 2029年1月26日まで
- 決算日 原則1月26日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

年	分配金
2021年1月	0 円
2020年1月	0 円
-	-
-	-
-	-

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

設定来累計 0 円

基準価額変動の要因分解

要因項目	直近1カ月の騰落
基準価額騰落額(分配金込み)	-332 円
株価要因	-102 円
為替要因	-207 円
その他(信託報酬等)	-23 円

・上記は、基準日の直近1カ月の基準価額(分配金込み)の騰落額を委託会社が一定の条件の基に算出したもので、円貨にて表示しております。

資産内容

2021年11月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	37.3%
イギリス	9.0%
アイルランド	7.6%
フランス	6.9%
オランダ	6.8%
その他の国・地域	25.4%
その他の資産	6.9%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。
・国・地域は原則発行国・地域で区分してあります。

業種別配分	
業種	純資産比
生活必需品	30.8%
素材	22.4%
資本財・サービス	19.5%
一般消費財・サービス	10.9%
情報技術	5.9%
その他の業種	3.6%
その他の資産	6.9%
合計	100.0%

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	49.7%
ユーロ	22.5%
イギリス・ポンド	11.0%
カナダ・ドル	4.5%
日本・円	4.4%
その他の通貨	7.9%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率を言います。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



資産内容

2021年11月30日 現在

セクター別配分	
セクター	純資産比
食品	32.7%
農業	25.2%
食品小売	13.7%
水	9.7%
外食	7.5%
飲料	4.3%
その他の資産	6.9%
合計	100.0%

時価総額別比率	
時価総額	純資産比
200億米ドル以上	46.5%
100億米ドル以上200億米ドル未満	28.2%
100億米ドル未満	18.4%
その他の資産	6.9%
合計	100.0%

・セクター分類はCPRアセットマネジメントによります。

組入上位10銘柄

2021年11月30日 現在

組入銘柄数 : 60 銘柄

銘柄	国・地域	業種	セクター	純資産比
エイブリー・デニソン	アメリカ	素材	食品	3.1%
ペンテア	アイルランド	資本財・サービス	水	3.1%
ノマド・フーズ	バージン諸島(英領)	生活必需品	食品	2.9%
コーニンクレッカDSM	オランダ	素材	農業	2.8%
スマーフィットカップグループ	アイルランド	素材	食品	2.7%
トリンブル	アメリカ	情報技術	農業	2.7%
ディア	アメリカ	資本財・サービス	農業	2.6%
ネスレ	スイス	生活必需品	食品	2.2%
アホールド・デレーズ	オランダ	生活必需品	食品小売	2.2%
栗田工業	日本	資本財・サービス	水	2.1%
合計				26.5%

- ・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
- ・セクター分類はCPRアセットマネジメントによります。

*当資料は、CPRアセットマネジメントの提供情報を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○世界の株式市場は、MSCI世界株式指数(現地通貨、配当込みベース)*で、0.28%の上昇となりました。

○米国株式市場は上旬、市場予想を上回る米国の7-9月期の企業決算や10月の雇用統計、FRB(米連邦準備制度理事会)がテーパリング(量的金融緩和の縮小)の開始を決定するも、利上げには慎重な姿勢を維持したことなどを背景に上昇して始めました。また、中旬には、10月の米小売売上高が堅調だったことなどを受けて底堅く推移しました。下旬には、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大への懸念から急落したものの、月間では上昇となりました。

○欧州株式市場は上旬、市場予想を上回る欧州企業の7-9月期決算に加え、FRBやBOE(英中央銀行)が利上げを急がない姿勢を示したことを背景に上昇基調となりました。月半ばにかけては、引き続き堅調な欧州企業の決算に支えられましたが、その後は、欧州での新型コロナウイルスの感染再拡大などから軟調に転じました。下旬には、新たな変異株であるオミクロン株の感染拡大への懸念から急落し、月間では下落となりました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額の騰落率(分配金再投資)は、2.22%の下落となりました。

○ノマド・フーズ、栗田工業などの株価下落が基準価額にマイナスに影響しました。

○主な売買は次の通りです。

【買い付け】米国の原料メーカーの株式を新規に買い付けしました。

【買い増し】アイルランドの食品成分の開発や食品の生産に従事する企業の株式などを買い増しました。

【全売却】米国の農業用品小売りチェーンの株式を全売却しました。

【一部売却】米国のオンライン決済サービス企業の株式などを一部売却しました。

今後の運用方針 (2021年11月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、農業、水関連などの食料生産関連から、食品製造や飲料製造などの食料加工関連、食品小売りや外食などの食料提供関連までの食料関連企業の株式に幅広く投資を行ないます。マクロ経済分析などに基づくトップダウンアプローチと個別銘柄の財務分析などに基づくボトムアップアプローチを組み合わせることで投資銘柄を決定し、銘柄分散に配慮してポートフォリオを構築します。

○中国の穀物需要の増加にともなって、穀物価格の上昇が今後も期待されるため、農業セクターは当ファンドの中でも引き続き大きなウェイトを占めています。また、水関連銘柄は米国のインフラ投資計画が追い風になるとみられています。食品関連銘柄はディフェンシブ(景気に左右されにくい)銘柄であることが多く、景気回復期には劣後する傾向があります。そのため、当ファンドでは世界的にワクチン接種が進展するにつれて上昇が予想されるシクリカル(景気変動に敏感な)銘柄への投資比率を高めています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2021年11月30日現在

銘柄	組入銘柄解説/ESGへの取り組み
1 AVERY DENNISON CORP エイブリー・デニソン	粘着材料メーカー。食品や飲料、ビールなどに使われる粘着ラベルのリーディングカンパニー。感圧粘着剤(軽い圧力で接着を可能にする粘着剤)を用いることで、ラベルがより剥がしやすくなり、食品や飲料容器のリサイクルを可能にしている。また、RFID(電波を用いてRFタグのデータを非接触で読み書きするシステム)などのデジタルIDソリューションも提供しており、効率的な在庫管理、サプライチェーンの構築、食品廃棄物の削減を可能にしている。
2 PENTAIR PLC ペンテア	グローバルな水道会社。住宅、商工業、インフラ、および農業向けにスマートで持続可能な水道ソリューションを幅広く提供する。同社のソリューションにより、清潔で安全な水の利用、水消費量の削減、および水の回収・再利用が可能になる。
3 NOMAD FOODS LTD ノマド・フーズ	冷凍食品会社。イギリス、イタリア、ドイツ、スウェーデン、フランスをはじめ、ヨーロッパ13か国で、冷凍食品を製造、販売、流通している。西ヨーロッパでは、冷凍食品市場の14%のシェアを有する。2025年までに、材料の100%を持続可能な方法で捕獲・養殖された魚、生産された野菜にすることを宣言。また、2022年までにパッケージを100%リサイクル可能なものにする、二酸化炭素の排出削減、より健康的な製品を増やすことも宣言している。
4 KONINKLIJKE DSM NV コーニンクレッカDSM	オランダに拠点を置く多国籍のライフサイエンス・素材科学会社。ビタミン、カロテノイド、酵素を中心とした栄養機能素材のリーディングカンパニーで、動物用飼料向けや食品・製薬向けなど多角的に事業を展開する。動物向け事業では、飼料に混ぜると肉牛飼育時の温室効果ガス放出を削減できるサプリメントや、養殖魚の栄養素となるオメガ3(不飽和脂肪酸の一種)を魚からではなく藻から抽出した代替品などを提供。
5 SMURFIT KAPPA GROUP PLC スマーフット・カッパ・グループ	世界各地で事業を展開する紙製包装材メーカー。容器用板紙、段ボール、およびその他紙製梱包材を提供する。プラスチックでの過剰包装の代替手段として段ボール包装を促進しており、増え続けるプラスチックごみの削減に取り組んでいる。
6 TRIMBLE INC トリンブル	計測機器メーカー。高度な位置情報サービスにおける専門知識と、アプリケーションソフトウェアやワイヤレス通信・サービスを統合し、業務ソリューションを提供する。スマート農業では、農薬、除草剤、肥料などの使用を抑え、自然資源や環境を保護しながら、農作業の効率化を図るソリューションを提供している。
7 DEERE & COMPANY ディア	世界最大の農機メーカー。農業支援ロボットを手掛ける企業の買収を行なうなど、最新テクノロジーを活用した効率的な穀物生産に取り組んでいる。種を正確な深さと間隔で高速でまくシステム、水を無駄なく散布するシステムなどを提供。
8 NESTLE SA-REG ネスレ	スイスを拠点とする多国籍食品加工会社。多様な食品の製造・販売を手掛ける。同社は「食の持つ力で、現在そしてこれからの世代のすべての人々の生活の質を高める」を存在意義としており、雇用機会の創出、温室効果ガス排出量の削減などに積極的に取り組んでいる。
9 KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV アホールド・デレーズ	小売会社。子会社を通じて、米国および欧州などで食品・非食品の小売店を運営する。スーパーマーケット、コンビニエンスストア、小型ハイパーマーケット(倉庫型店舗)、ピックアップポイント(受取拠点)、ガソリンスタンドのほか、健康・美容製品やワイン・酒類の専門店も手掛ける。販売期限に基づく動的な価格設定などにより、2030年までに食品廃棄物を50%削減することを目標としている。
10 栗田工業	水処理装置・設備の製造、販売、保守を行なう。超純水製造、排水処理装置、水処理薬品などを手掛け、人々の生活などに必要な水を最適な質と量で提供することを目指している。AI(人工知能)を活用し、水道管の老朽化に伴う破損や漏水問題の解決に貢献する会社を傘下に持ち、水処理のDX(デジタルトランスフォーメーション)とAI・IoT(モノのインターネット)製品の開発に取り組んでいる。

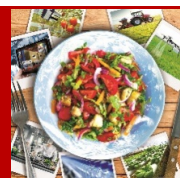
(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組み」は、Bloomberg等の情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の食料関連企業の株式(DR(預託証券)※を含みます。)を主要投資対象とします。
※ Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
- 農業、水関連などの食料生産関連から、食品製造や飲料製造などの食料加工関連、食品小売りや外食などの食料提供関連までの食料関連企業の株式に幅広く投資を行ないます。
- マクロ経済分析などに基づくトップダウンアプローチと個別銘柄の財務分析などに基づくボトムアップアプローチを組み合わせ、投資銘柄を決定し、銘柄分散に配慮してポートフォリオを構築します。
- 株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- 運用にあたっては、GPR アセットマネジメントに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年1月26日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
* ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2029年1月26日まで(2019年1月31日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則1月26日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1口単位または1円単位(当初元本1口=1円)
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行
・ユーロネクスト・パリ ・パリの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.848%(税抜年1.68%)以内の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ **三井住友信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

世界フード関連株式オープン

愛称:スマートフード

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。